

議 事 録

件 名 令和2年度 第4回松本市文化芸術振興審議会について

日 時 令和3年2月26日(金)
14:00 ~ 15:30 場 所 大手事務所 3階会議室

出席者 松本市文化芸術振興審議会委員(7名)
事務局 村山文化スポーツ部長、石川課長、小笠原補佐、報告者(飯瀨)

【趣旨・結果等】

標記会議の開催結果について、下記のとおり報告するものです。

記

1 結 果

(1) 松本市文化芸術推進基本計画の素案について

- ・ 松本市らしさを追求した計画とする。
- ・ 松本市固有の伝統文化を継承、発展させることを強調する。
- ・ 計画推進に当たっての指標は、市民の満足度だけではなく、計画に掲げた施策を実施したか等の指標を追加することとする。
- ・ 分野方針の順序を再考する。

(2) 主な意見

- ・ 市民の方が日常生活で文化芸術だと認識していない事柄を文化芸術だと認識することが大切である。
- ・ 暮らしの文化の振興の指標が茶道、華道、書道等を嗜んでいる割合としているが、茶道、華道、書道だけが暮らしの文化ではないため、再考が必要である。
- ・ 地域の文化を継承することは労力がかかるため、市がサポートできると良い。

2 今後の予定

(1) 令和2年度第3回松本市文化芸術振興庁内連絡会議を開催する。(R3.3月開催予定)

【指示事項】